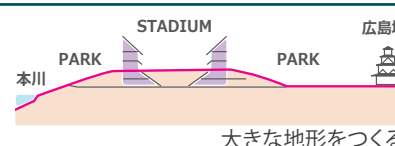




1 - にぎわいの大地 -365日のみんなの居場所

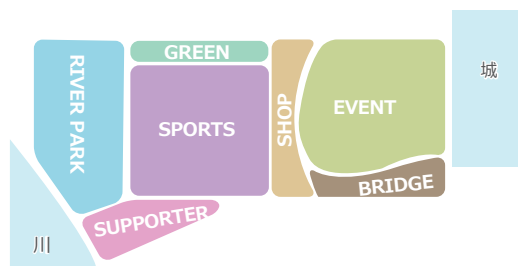
広島城から広場、スタジアムを介して河川広場まですべてがひとつながりの地形＝大地とを考えます。デルタと河川がおりなす自然の地に由来する広島らしいここだけのスタジアムパーク＝にぎわいの大地をつくりまします。



いつもにぎわうみんなの居場所

様々な居場所が重なる公園

スタジアムを含む敷地全体を公園と考え、街との関係や機能のつながりによって、それぞれのエリアに特徴を持たせることで、**多世代みんなが楽しめる場所**を創出します。

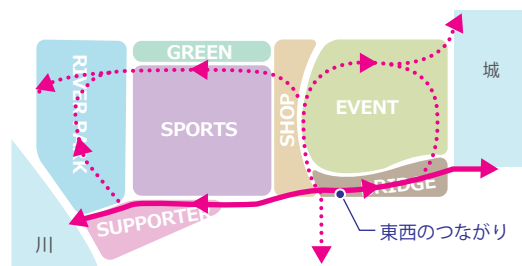


様々な居場所が重なる公園

街に楽しさの流れをつくる仕掛け

居場所をつなぐ路

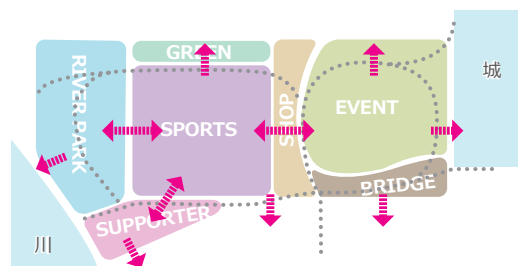
公園内やスタジアムに効果的に配置されたにぎわい施設による歩きたくなる空間は、**居場所をつなぎ、敷地内に回遊性を生み出します**。開放的なオープンコンコースやデッキによってつくられた新たな地形は、特に**東西のつながりを強化**することで、スタジアム、公園と街をつなぎます。



新たな人の流れをつくる路

新たなランドマークとなる場所にぎわいのファサード

広場、オープンコンコース、アッパーコンコースと人の流れを上階へと導き、デッキや階段など人が動く姿を見せることで、登ってみたいくなる**上部へ誘うデザイン**とします。積層する楽しさがそのままファサードとなり、**街に活力を発信**します。

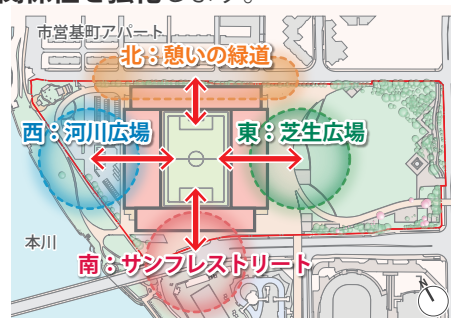


にぎわいの連鎖・積層・発信

2 人・まちをつなぐ”にぎわいの大地”

まちと「つながる」4つの広場

スタジアムの周囲、東西南北のそれぞれ異なる周辺環境に呼応する性格の異なる4つの広場を設け、**街と各スタンドとの関係性を強化**します。



4つの広場

4つの広場を特徴的なスタンドでつなぐ

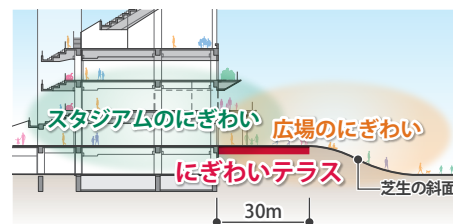
スタジアムメインコンコースレベル(GL+8.4m)に設けたオープンコンコースは行き止まりのないリング状とすることで、**4つの広場をつなぎ、回遊性を生み出します**。



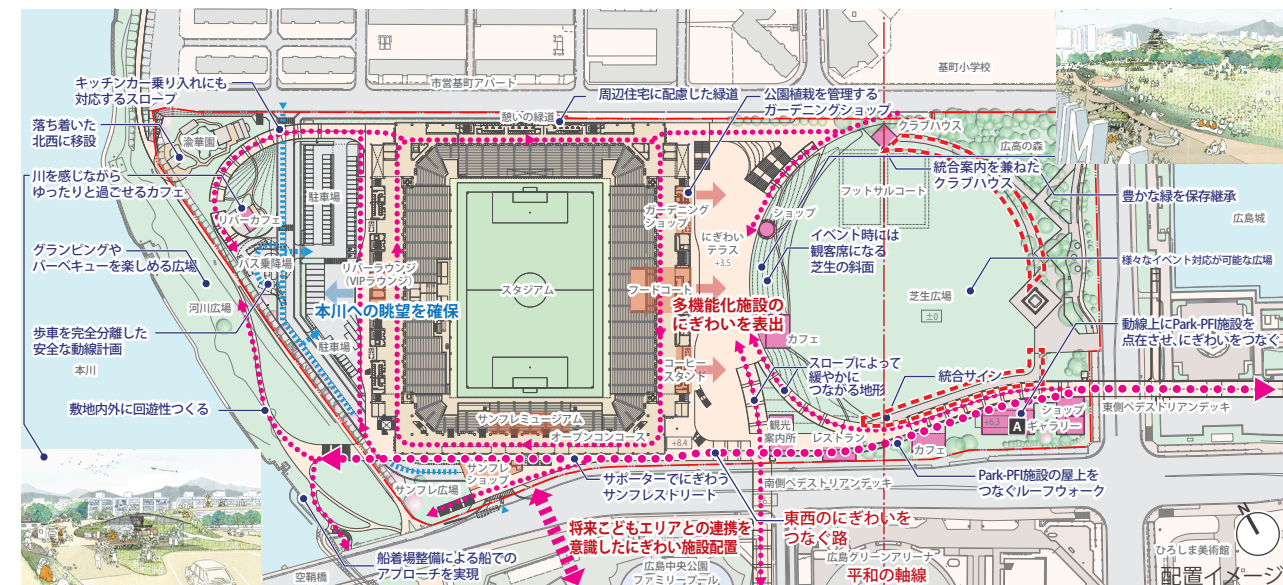
オープンコンコースの回遊性

活動が表出するにぎわいテラス

スタジアム2階レベルに幅30mの広大なにぎわいテラスを設け、スタジアムと広場両側からの**にぎわいが交じり合う場所**とします。テラスの先は緩やかな芝生の斜面とし、日常時は自由に座れ、イベント時は観客席としても利用できる計画とします。



活動が表出するにぎわいテラス



3 「活動が顕す平和の光景」

広島にふれる

南側ホームスタンド最上部のスカイデッキからは原爆ドーム、バックスタンドコンコースからは広島城が見える眺望に配慮した場所とし、豊かな眺めとともに**広島の歴史を感じられる計画**とします。

積層するテラス

階ごとに位置を変えたデッキを階段で結ぶことによって、**にぎわいを上へと導きます**。スタジアム南側サンフレストリートは、コンコースでも、地上レベルとも**東西の行き来が可能**なつくりとします。

にぎわいの風景

広場、ペDESTリアンデッキ、コンコース、デッキと様々なレベルににぎわいを表出させることで、**人の活動が風景となる計画**とします。

やさしく軽やかに包む

性格の異なる4つのスタンドをにぎわいの大地や雄大な川の流れと調和する**角のないひとつの屋根**でやさしく包みます。キールトラスを使ったバランス屋根により軒先を薄く低く抑え、風景に溶け込む計画とします。

街をやさしく照らす

屋根は膜素材とすることで、**光を取り込み暗くなりがちなスタンドを明るくし**、快適な観戦環境を実現します。夜はスタジアムの明かりが屋根を通して溢れ出し、街をやさしく照らします。



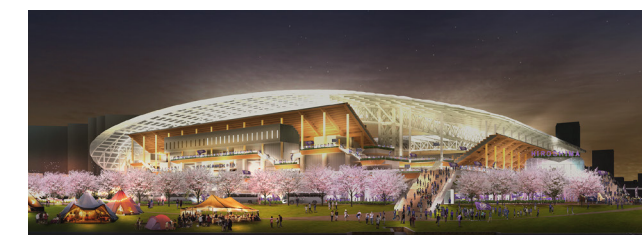
たくさんの人でにぎわう芝生広場



広場と広島城を臨む東側テラス



にぎわいテラスからみたバックスタンド



街をやさしく照らすスタジアム

